

# 神戸市外国語大学 学術情報リポジトリ

## Professor Akihiko SASHI's curriculum vitae and list of works

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-12-21 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/2601">https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/2601</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



## 指 昭博 (Akihiro SASHI)

### 経歴・主要業績



(2021 年 5 月 1 日現在)

#### 経歴

1957年生

- |          |                                   |
|----------|-----------------------------------|
| 1981年 3月 | 大阪大学文学部 卒業〔西洋史学専攻〕                |
| 1982年 4月 | 大阪大学大学院文学研究科史学専攻 入学               |
| 1984年 3月 | 大阪大学大学院文学研究科史学専攻前期課程修了            |
| 1987年 3月 | 大阪大学大学院文学研究科<br>史学専攻後期課程 単位取得満期退学 |
| 2008年 3月 | 博士（文学、大阪大学）学位取得                   |
| 1987年 4月 | 大阪大学文学部 助手〔西洋史講座〕                 |
| 1989年 4月 | 神戸常盤短期大学教養科 専任講師                  |
| 1992年 4月 | 追手門学院大学文学部 専任講師                   |
| 1994年 4月 | 追手門学院大学文学部 助教授                    |
| 1995年10月 | 神戸市外国語大学外国語学部 助教授                 |
| 2001年 4月 | 神戸市外国語大学外国語学部 教授                  |
| 2013年 4月 | 神戸市外国語大学 理事（学術担当）就任               |
| 2017年 4月 | 神戸市外国語大学 理事長・学長 就任                |

2021年 3月 神戸市外国語大学 退職  
2021年 4月 神戸市外国語大学 名誉教授  
現在に至る

専門分野 近世イギリスを中心とする宗教史・社会史・生活史

主要業績

\* 特記のないものは単著

I 著書・編著書

- 1 『祝祭がレジャーに変わるときー英国余暇生活史ー』[編著] 創知社、1993 年
- 2 『生活文化のイギリス史ー紅茶からギャンブルまでー』[編著] 同文館、1996 年
- 3 『「イギリス」であることーアイデンティティ探求の歴史ー』[編著] 刀水書房、1999 年
- 4 『イギリス史の新潮流ー修正主義の近世史ー』[共編著] 彩流社、2000 年
- 5 『周縁からのまなざしーもうひとつのイギリス近代ー』[共編著] 山川出版社、2000 年
- 6 『図説イギリスの歴史』河出書房新社、2002 年
- 7 『王はいかに受け入れられたかー政治文化のイギリス史ー』[編著] 刀水書房、2007 年
- 8 『宗教改革の光と影ーメアリとエリザベスの時代ー』ミネルヴァ書房、2010 年
- 9 『イギリス発見の旅ー学者と女性と観光客ー』刀水書房、2010 年
- 10 『ヘンリ 8 世の迷宮ーイギリスのルネサンス君主』[編著] 昭和堂 2012 年
- 11 『はじめて学ぶイギリスの歴史と文化』[編著] ミネルヴァ書房 2012 年
- 12 『図説イギリスの歴史（増補新版）』河出書房新社、2015 年
- 13 『キリスト教会の社会史ー時代と地域による変奏ー』[共編著] 彩流社、2017 年
- 14 『キリスト教と死ー最後の審判から無名戦士の墓までー』（中公新書）中央公論新社、2019 年

## Ⅱ 論文

- 1 「テューダー中期における教区教会と民衆」（『待兼山論叢』第18号史学篇）1985年
- 2 「メアリ・テューダー治世下の妻帯聖職者」（『西洋史学』139号）1985年
- 3 「イングランド宗教改革期の教区聖職者」（『史林』71巻1号）1988年
- 4 「トマス・ワイアットの乱ー「宗教」の問題をめぐってー」（『西洋史学』154号）1989年
- 5 「ヨーク聖史劇と宗教改革」（『神戸常盤短期大学紀要』11）1989年
- 6 「1575年ヨーク主教区教会巡察にみる教区教会の状況」（『神戸常盤短期大学紀要』12）1990年
- 7 「統制とプロパガンダーメアリー世時代の「出版」ー」（『西洋史学』164号）1992年
- 8 「印刷者ジョン・デイ」（『追大英文学会論集』第2号）1993年
- 9 「ガイ・フォークス・デイの政治と祝祭」（『追手門学院大学文学部紀要』28）1994年
- 10 「W・モリスの「理想の書物」と『チョーサー著作集』」（『追大英文学会論集』第3号）1994年
- 11 「モニュメントと宗教改革ー聖堂の世俗化の一側面ー」（『非日常空間の発見』神戸市外国語大学 外国 学研究 35）1996年
- 12 「ウェールズ語聖書と古代ブリテン伝説ー宗教改革とアイデンティティー」（『神戸外大論叢』第47巻）1996年
- 13 「メアリ・テューダーーイングランド最初の女王ー」（『歴史学研究』704号）1997年
- 14 「近世イングランドにおける「古代ブリトン人」像ーアメリカ先住民と野蛮の観念ー」（『鏡像の帝国ー近代イギリスの自己認識ー』神戸市外国語大学 外国学研究 46、2000年 所収）
- 15 「聖職者・ジェントルマン・プロフェッション」（山本正編『ジェントルマンであること』刀水書房、2000年 所収）
- 16 「『殉教者の書』とイングランド宗教改革」（『書物印刷の比較社会史』神戸市外国語大学 外国学研究 53、2002年 所収）
- 17 「近世イングランドの国王葬儀ーエリザベス1世の葬列を中心にー」（江川温・中村生雄編『死の文化誌ー心性・習俗・社会ー』昭和堂、2002年 所収）
- 18 「イギリス化された風景」（徳橋曜編『環境と景観の社会史』文化書房博

文社 2004 年 所収)

- 19 「聖堂の国王紋章—ライオンとドラゴンが統べる空間—」 & 「教区という空間」 (川北稔・藤川隆男編『空間のイギリス史』山川出版社、2005 年 所収)
- 20 「ルネサンスと宗教改革の集団：コモンウェルス・メン」 (川北稔編『結社のイギリス史』山川出版社、2005 年 所収)
- 21 「近世イギリスの「内なる」国境」 (『関学西洋史論集』34 号) 2011 年
- 22 「エリック・ギルのカトリック信仰と私家版運動」 (多摩美術大学美術館『エリック・ギルのタイポグラフィ：文字の芸術』図録、2011 年 12 月)
- 23 「近世イングランドにおける日本像—ピーター・ヘイリンを中心に—」 (神戸市外国語大学 外国学研究 85、2013 年 3 月)
- 24 「ウィリアム・ハリソンと『イングランド誌』」 (復刻版「ウィリアム・ハリソン『イングランド誌』別冊日本語解説、ユーリカ・プレス、2014 年)
- 25 「18 世紀イングランド北部におけるカトリック教徒—ハートバーン教区 (ノーサンバランド) の事例—」 (『西洋史学』265 号) 2018 年

### Ⅲ 翻 訳

- 1 P・ラスレット『われら失いし世界』[共訳] 三嶺書房、1986 年
- 2 スーザン・B・ハンレー『江戸時代の遺産—庶民の生活文化—』中央公論社、1990 年
- 3 スーザン・B・ハンレー「日本女性のライフ・サイクルの変遷—1775 年—1993 年—」 (協田／ハンレー (編)『ジェンダーの日本史』(下)) 東京大学出版会、1995 年 所収
- 4 M・ブッシュ『ヨーロッパの貴族—歴史に見るその特権—』[共訳] 刀水書房、2002 年
- 5 P・コリンソン編『オックスフォード ブリテン諸島の歴史 6：16 世紀 1485 年—1603 年』[共訳] 慶應義塾大学出版会、2010 年 (第 5 章「ブリテンにおけるルネサンス」担当)
- 6 S・ギリー／W・シールズ編『イギリス宗教史—前ローマから現代まで—』[共監訳] 法政大学出版局、2014 年

### Ⅳ 共著・書籍雑誌等寄稿

- 1 「世界史のなかの商品」[共著] (『週刊朝日百科 世界の歴史』67 号) 1990 年
- 2 「暮らしのなかの音」[共著] (『週刊朝日百科 世界の歴史』89 号)

1990 年

- 3 「暮らしのなかの色」 (『週刊朝日百科 世界の歴史』119 号) 1991 年
- 4 「シンボルとしてのセント・ポール大聖堂」 (『リベルス』3 号) 柏書房

1992 年

- 5 「近世イギリス旅事情」 (『運輸と経済』1992 年 6 月号) 財団法人運輸調査局

- 6 「ドレスの襷に歴史を探る」 (川北稔著『洒落者たちのイギリス史』解説) 平凡社、1993 年

- 7 『西洋近現代史研究入門』 [共著] 名古屋大学出版会、1993 年 (増補 第 3 版 2006)

- 8 『イギリス文化史入門』 [井野瀬久美恵編、共著] 昭和堂、1994 年

- 9 「教会記録の中の「男と女」—近世イギリスの場合—」 (追手門学院大学東洋文化研究会(編)『エロスの文化史』) 勁草書房、1994 年

- 10 『世界各国史 11 イギリス史』 [川北稔編、共著] 山川出版社、1998 年

- 11 「無敵艦隊の来襲」 (『季刊 歴史海流』1998 年夏号) 海越出版社

- 12 「18 世紀英国の印刷文化—ルーク・ハンサードの生涯—」 (丸谷満男編『英語文化の諸相』) 英宝社、1999 年

- 13 「紅茶とコーヒーのせめぎあい—変わるイギリスの飲み物事情—」 (味の素食の文化センター『Vesta』 第 74 号) 2009 年

- 14 『大学で学ぶ西洋史 [近現代]』 [小山・杉本他編、共著] ミネルヴァ書房、2011 年

- 15 「宗教改革に翻弄された、二人の女王」「史実に見るメアリー、そしてエリザベスの実像」 (パルコ劇場「MARY STUART」公演パンフレット) パルコ、2015 年

- 16 「宗教改革の波紋」 (『社会科 NAVI』14) 日本文教出版、2016 年

- 17 『イギリスの歴史を知るための 50 章』 [川成洋編、共著] 明石書店、2016 年

- 18 「歴史を学ぶ・歴史に学ぶ」 (『随縁』39 号) 公益財団法人・木下記念事業団、2018 年

- 19 「産業革命と『キュリオス』—21 世紀につながるキュリオスなモノたち—」 (シルク・ド・ソレイユ「キュリオス」公演パンフレット) フジテレビ、2018 年

- 20 『越境する歴史家たちへ—「近代社会史研究会」(1985-2018)からのオマージュ—」 [谷川・川島・南・金澤編、共著] ミネルヴァ書房、2019 年

- 21 「ふたりの女王の光と闇」 (赤坂 RED/THEATER「Mary Stuart」公演パンフ

レット) unrato/アイオーン、2020 年

- 22 「イギリスの EU 離脱とグローバル化」 (『兵庫教育』10 月号 No. 836) 兵庫県教育委員会、2020 年

## V 書評・動向・紹介

- 1 植村雅彦 著『エリザベス一世—文芸復興期の女王—』 (『西洋史学』126 号) 1982 年
- 2 今井宏 著『イギリス革命の政治過程』 [共著] (『イギリス史研究』36) 1984 年
- 3 J. J. Scarisbrick, *The Reformation and the English People* (『西洋史学』136 号) 1985 年
- 4 Rosemary O' Day, *The Debate on the English Reformation* (『西洋史学』146 号) 1987 年
- 5 香内三郎著『活字文化の誕生』 (『歴史と地理』405 号) 1989 年
- 6 チャドウィック・エヴァンズ 編『キリスト教史』 (『西洋史学』163 号) 1990 年
- 7 「ピューリタニズムと 17 世紀イングランド社会—岩井淳『千年王国を夢見た革命』・大西晴樹『イギリス革命のセクト運動』をめぐって—」 [共著] (『西洋史学』189 号) 1998 年
- 8 小関隆編『世紀転換期イギリスの人びと』 (『京都新聞』2000 年 5 月 7 日)
- 9 「2000 年の歴史学界 回顧と展望 (近代—イギリス)」 (『史学雑誌』110-5) 2001 年
- 10 井野瀬久美恵『植民地経験のゆくえ』 (『信濃毎日新聞』2004 年 6 月 27 日)
- 11 深沢克己・高山博編『信仰と他者—寛容と不寛容のヨーロッパ宗教社会史—』 (『史学雑誌』117 編 第 1 号) 2008 年
- 12 青柳かおり『イングランド国教会—包括と寛容の時代—』 (『西洋史学』237 号) 2010 年
- 13 「2011 年の歴史学界 回顧と展望 (ヨーロッパ近代—一般)」 (『史学雑誌』121-5) 2012 年
- 14 黒川正剛『魔女とメランコリー』 (『西洋史学』246 号) 2012 年
- 15 キース・トマス『生き甲斐の社会史』 (『西洋史学』249 号) 2013 年

## VI 事典等の項目執筆

- 1 『かたちとしるし／歴史学事典 3』弘文堂 1995 年 (51 項目)

- 2 『歴史家とその作品／歴史学事典 5』 弘文堂 1997 年 (4 項目)
- 3 『歴史学の方法／歴史学事典 6』 弘文堂 1998 年 (1 項目)
- 4 『民族学事典』 弘文堂 2000 年 (1 項目「イングランド」)
- 5 『人と仕事／歴史学事典 8』 弘文堂 2000 年 (4 項目)
- 6 『角川世界史辞典』 角川書店 2001 年 (項目多数)
- 7 『法と秩序／歴史学事典 9』 弘文堂 2002 年 (6 項目)
- 8 『宗教と学問／歴史学事典 11』 弘文堂 2004 年 (10 項目)
- 9 『王と国家／歴史学事典 12』 弘文堂 2005 年 (7 項目)
- 10 『所有と生産／歴史学事典 13』 弘文堂 2006 年 (2 項目)
- 11 『コミュニケーション／歴史学事典 15』 弘文堂 2008 年 (1 項目)
- 12 『イギリス文化事典』 丸善出版、2014 年 (3 項目)

## **VII 教科書執筆**

- 1 帝国書院『新詳 世界史 B』[共著] 2017 年
- 2 日本文教出版『中学社会 歴史的分野』[共著] 2016 年



